

る場所があります。保津川下りの船が深い渓谷の足下を流れていく絶景はお勧めのポイントです。



鵜飼橋(保津川下り)
(入江氏撮影)

落合から清滝



保津川下り(萬木氏撮影)

落合橋手前のトンネル入り口を右に行くと断崖絶壁から保津峡を見渡せます。



清滝川に架かる落合橋を渡り川沿いへ下ります。

落合はサスペンションストラップの撮影地になっています。

ここから清滝川沿いを上流の清滝を目指しました。

清滝川沿いの道は所々岩の露出している所もあって渓流の景観を楽しみながら歩くのは難しかった。立ち止まって川を見ると清流を小魚がたくさん泳いでいました。

落合の川原
(入江氏撮影)



清滝から高雄

清滝は愛宕山の表参道の入り口です。金鈴橋から午後のハイキングは出発です。登山口の愛宕神社の鳥居を見ながら円の輪寺方面へ上り道を進みます。しばらく進むと空也の滝・月輪寺と高雄方面の分岐に着きました。案内板に沿って高雄方面の谷へ下ります。ここからは東海自然歩道の歩きやすい道になりました。



清滝川沿い



清滝川沿い

高雄方面へ分岐



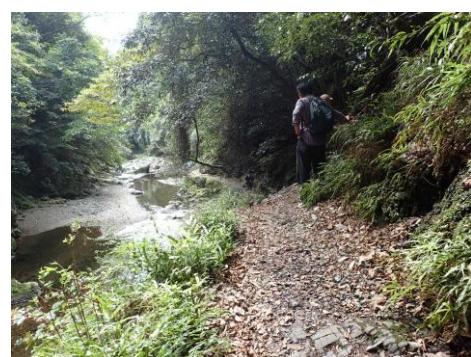
清滝の金鈴橋の下で画食タイムにしました。



清滝から高雄



清滝から高雄



清滝から高雄



清滝から高雄（錦雲溪広場）



錦雲溪広場付近の「沈沒橋」

北山杉の並木道を歩きます。快適な並木道を進み

滝川と合流します。

清滝橋を渡ると高雄市ではもう少しです。



清滝から高雄

（北山杉の並木道）



清滝から高雄（清滝橋）

高雄の神護寺への参道や
料亭街を越えて高雄バス停
までの急な坂を上り終えた
所が本日のゴールです。

ここでは三々五々解散しま
した。本日はお疲れ様でし
た。皆様の協力をもって
無事終了できました。

あつがどういわこました。



清滝から高雄
(清滝発電所取水堰)

足元の悪い道がしばらく
続きました。木々の深い
緑、さわやかな風を感じ
、溪流の景色を楽しみ
ながら進みました。
やがて知るしたベンチ
のある「錦雲溪広場」に
到着しました。足元の悪い
のもじしまで。広場を越
えて「沈没橋」を渡りました。
「沈没橋」を渡りました。

足元の悪い道がしばらく
続きました。木々の深い
緑、さわやかな風を感じ
、溪流の景色を楽しみ
ながら進みました。
やがて知るしたベンチ
のある「錦雲溪広場」に
到着しました。足元の悪い
のもじしまで。広場を越
えて「沈没橋」を渡りました。

一口感想

H・MA

井上代表並びに役員の皆様のお世話で渓谷ハイキングを満喫できました。保津峡はこれまで何度も車窓から眺めましたが、川に沿って歩くのは初めてでした。清滝川渓谷沿いの遊歩道一部険しい箇所がありましたが、澄み切った清流を見、せりぎの音を聞きながら木漏れ日の道を歩くことが出来すつかり心を洗されました。出来れば紅葉の時期に再度訪れたいと思っています。

△△△△
Y・MU

当日、さわりの電車遅延に巻き込まれ波乱の幕開けとなりました。今回の散策は史跡散策といつよりハイキングでした。今

ました。保津峡では保津川下りも見ることができます。保津峡から清滝に入り幅が狭くなり、私の地元高槻市の攝津峡と景色が似ています。途中かなり険しい道があり、参加者全員で協力して登ったのがよかったです。かつて安土城に登った時以上に一体感があつたように思いました。次回は、どんな風景が待っているのか今から楽しみです。

△△△△
T・M

△△△△
Y・MU

木々の緑、保津峡渓谷満喫で大満足の1日でした。骨折して3ヶ月、不安をかかえてのハイキング参加でしたが、足元注意で何とか高雄にゴールイン。ご褒美のビールの美味しかったこと。

【編集後記】

を念めてあります。

△△△△
H・MO

「清滝川の渓谷を散策」久し振りの例会の参加。まだ、症状もスッキリしない状態ですが、今回の例会は是非とも歩いてみたかったコースなので申しあげました。

△△△△
T・M

今回の歴史ハイキングは村田さんの一口感想にありますように「電車遅延」からスタート。入江さんからの電話で「つ京都線が運休します。」と情報が入りました。私は近鉄車中でハイキングに来られた方への影響が分からぬ状態でした。

△△△△
Y・MU

JRの遅延の影響を受けた方は2名でした。スマホで連絡を取って対応できて幸いでした。

△△△△
Y・MU

木々の緑、保津峡渓谷満喫で大満足の1日でした。骨折して3ヶ月、不安をかかえてのハイキング参加でしたが、足元注意で何とか高雄にゴールイン。ご褒美のビールの美味しかったこと。

△△△△
H・MA

参加の皆さんとのバックアップと共に協力の御蔭でハイキングは無事終了できました。ありがとうございました。感謝。感謝でございました。

△△△△
H・MA

今回の歴史ハイキングは村田さんの一口感想にありますように「電車遅延」からスタート。入江さんからの電話で「つ京都線が運休します。」と情報が入りました。私は近鉄車中でハイキングに来られた方への影響が分からぬ状態でした。

△△△△
Y・MU

今回のハイキングは歴史グループスタッフの一瀬さんと原田さんに企画をお任せしました。アドバイザーとして入江さんにお協力していただきました。それについて、皆さん元気で健脚ぶりには感心しました。つづくは、常日頃の運動不足を痛感した次第です。

△△△△
Y・MU

現地下見は私を含めて4名で7月25日実施しました。渓流沿いとは言え暑い日でした。下見

△△△△
Y・MU

木々の緑、保津峡渓谷満喫で大満足の1日でした。骨折して3ヶ月、不安をかかえてのハイキング参加でしたが、足元注意で何とか高雄にゴールイン。ご褒美のビールの美味しかったこと。

△△△△
Y・MU

当日、さわりの電車遅延に巻き込まれ波乱の幕開けとなりました。今回の散策は史跡散策といつよりハイキングでした。今